

科目	病理学	時期	1 年次後期	単位数	1 単位	実務経験
		担当教員	山本 美佐	時間数	30 時間	○ (検査技師)
目的	病因によって生体の臓器や組織に現れる形態、機能、代謝の変化を学ぶ					
目標	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 病態の成り立ちを説明することができる。</li> <li>2. 病態の経過を説明することができる。</li> <li>3. 病態の転帰を説明することができる。</li> <li>4. 病態の症状の機序を説明することができる。</li> </ol>					
学習内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 病理学とは 内因、外因について</li> <li>2. 細胞の損傷と適応、肥大、過形成、化生、細胞死</li> <li>3. 創傷治癒</li> <li>4. 浮腫、充血、うっ血</li> <li>5. うっ血、出血、血栓症、塞栓症</li> <li>6. 側副循環障害と DIC 全身の循環障害</li> <li>7. 免疫、炎症</li> <li>8. 免疫、アレルギー</li> <li>9. アレルギー</li> <li>10. 移植、再生医療</li> <li>11. 感染症、代謝障害</li> <li>12. 代謝障害</li> <li>13. 代謝障害、老化と死</li> <li>14. 先天異常と遺伝子異常</li> <li>15. 腫瘍について</li> </ol>					
授業形態	講義					
教材	疾病のなりたちと回復の促進 [1] 病理学 疾病のなりたちと回復の促進 [2] 病態生理学 印刷資料					
評価	終講試験					